

千葉市指定文化財「旧生浜町役場庁舎」の管理に関する報告

千葉市指定文化財「旧生浜町役場庁舎」の管理について報告します。

1 施設概要

項目	内容
所在地	千葉市中央区浜野町1290-3
築年	昭和7(1932)年竣工 ※平成4年に市教育委員会へ移管
延床面積	264.94㎡
構造	木造2階建洋風建築
その他	千葉市指定文化財(平成6年)



2 耐震診断結果

令和3年8月～12月に耐震診断を行った。

(1) 診断結果

「2012改訂版木造住宅の耐震診断と補強方法」の一般診断を採用。

調査のための建物の解体等は行わず、目視調査及び現況資料等を基に耐力壁を仮定して実施し、耐震性能が不足しているとの結果が示された。

(2) 今後の予定

令和4年度 耐震補強工事基本設計
令和5年度 耐震補強工事実施設計
令和6年度 耐震補強工事

3 手摺等修繕の実施

(1) 階段手摺・親柱

経年劣化により手摺・親柱が不安定になっていたため、固定する修繕を実施した。



手摺が設置された板を、壁(ベニヤ板)内側の基礎柱にビスで固定。



親柱と床の隙間に木製のくさびを打ち込み固定。

(2) 雨戸

雨戸上部が摩耗し、溝から外れるため、戸枠上部に足し木を施した。



3 警備機器更新の実施

劣化した警備機器を更新した。

設置にあたっては、天井に直接固定するのではなく機器設置用の土台を設置し、土台へ警備機器を固定した。

